

PDCAチェックシート

実施年度	令和5年度		担当課名	教育総務課
事務事業名	地産地消推進事業			
【Plan】計画	【Do】実施・実行	【Check】点検・評価	【Action】処置・改善	
<p>■目的</p> <p>学校給食を通して、地場産物を積極的に活用し、伝統的な郷土料理等を継承していくために、地域の食への興味や関心を高めることを目的とする。</p> <p>また、第4次食育推進基本計画に基づき、地産地消率の維持と向上を図る。</p> <p>■成果指標(アウトカム・KPI) ※</p> <p>【目標値】</p> <p>○地産地消率 (R4実績値) 45.5% を上回る</p> <p>【達成値(R5実績値)】</p> <p>○地産地消率 45.7%</p>	<p>■具体的取組</p> <p>子ども達に地元の郷土料理や行事食に対する興味や関心を持ってもらえるよう給食献立として、「ふるさと給食」の日等を実施、東かがわ市産や県内産品を中心に、積極的に新鮮な旬の食材を利用した。</p> <p>■インプット(投入金額等)</p> <p>事業費等</p> <p>■アウトプット(数量等)</p> <p>実施回数等</p> <p>○地元食材使用回数 年間献立数198回の内 169回</p>	<p>■成果指標の具体的検証結果</p> <p>(インプット・アウトプットに対するアウトカムの達成状況はどうか、また、達成できていない場合の原因は何なのか等の検証結果を具体的に記載)</p> <p>令和5年度の地産地消率の実績は、前年度対比0.2%アップの45.7%であった。</p> <p>旬の食材を紹介したり、「給食パクパククイズ」などを実施することにより、児童生徒に対して、地域の食への興味や関心を高めることができた。</p>	<p>■検証結果を受けての具体的対応</p> <p>生産者の高齢化等により地場産品の確保が困難になりつつある状況であるが、地元食材の使用は、現在の水準を維持しながら、年間を通して安定した供給ができるよう、仕入れ先も考慮しながら取り組みたい。</p>	

※KPI…重要業績評価指標。Key Performance Indicatorの略。アウトカムの達成度を具体的に示す指標(数値)をいう。